

パネル
ディスカッション

改めて考える 「サイバーディフェンス」

昨今、「サイバーディフェンス」という用語が国内メディアにも登場するようになりました。国際社会で「サイバーディフェンス」は安全保障の文脈で議論されることが多いようですが、国内での使われ方を観察していると、さまざまな使われ方があり、その意味を改めて考える必要がありそうです。今後、経済安全保障問題やデジタル化に伴い、「サイバーディフェンス」の議論の重要性が増すであろうことが予見されます。本パネルディスカッションでは、国内で「サイバーディフェンス」を冠するイベントの関係者・有識者に登壇してもらい、パネルディスカッション形式で「サイバーディフェンス」についてを議論します。

2022年

3月24日 **木** 15:00-17:00

オンライン開催

プログラム

15:00～15:10 サイバーセキュリティ研究所 所長挨拶・活動報告

報告者：齋藤孝道 (サイバーセキュリティ研究所/明治大学理工学部)

15:10～16:40 パネルディスカッション

モデレータ：田中絵麻 (明治大学国際日本学部・サイバーセキュリティ研究所)

パネリスト：田中達浩 (富士通システム統合研究所・CYDEF実行委員会)

パネリスト：畠山浩明 (サイバー防衛研究会・サイバー防衛シンポジウム熱海実行委員会)

パネリスト：井手達夫 (サイバーセキュリティ研究所・CYDEF実行委員会)

16:40～17:00 質疑応答

詳細情報

参加費：無料 定員：50名 (先着順) 言語：日本語

参加推奨：サイバーセキュリティ／サイバーディフェンスの理解を深めたい方

お申し込み

Googleフォーム

<https://forms.gle/SNAD9ztYEEYwHCm9EA>

締め切り：3月20日(日)

※こちらのQRコードからもお申し込みいただけます



<主催> 明治大学 サイバーセキュリティ研究所 <https://www.cslab.tokyo>

<お問い合わせ> メール info@cslab.tokyo